

はじめにお読みください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本マニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるようお手元に保管してください。

1	はじめに	3
2	安全にお使いいただくために	4
3	Chromebookの初期設定.....	22
4	Chromebookの復元	25
5	仕様.....	28
6	マニュアルの紹介.....	29
7	本製品の保証内容について	30

本マニュアルの表記について

◆ 本マニュアルで使用している記号



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆ 本マニュアルで使用している表記

- | | |
|-----|---|
| 【 】 | 【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。
【Ctrl】+【Y】と表記してある場合は、【Ctrl】キーを押したまま【Y】キーを押すことを指します。 |
| 『 』 | 『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します。 |

ご注意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (7) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (8) 本マニュアルに記載されている内容は、製作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
- (9) OSのバージョンアップにより、手順や表示名などがマニュアルの記載から変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

Google、Chrome、Chromebook、Gmail、Google PlayおよびAndroidは、Google LLC の登録商標または商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

1 はじめに

型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されている型番を控えてください。型番は添付品の確認や、お問い合わせの際に必要なになりますので、必ず控えておくようにしてください。

✓チェック!!

型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合にお問い合わせに必要な情報が手元に残りません。

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

✓チェック!!

梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。
また、紛失しないよう、保管には十分気を付けてください。

1. 箱の中身を確認する

- 保証書
- 本体
- 電源コード
- ACアダプタ
- はじめにお読みください(本マニュアルです)

2. 本体底面にある型番、製造番号、梱包箱の型番および保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

万一違っているときは、すぐにご購入元にご連絡ください。また保証書は大切に保管しておいてください。
保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
保証期間後の修理については、ご購入元、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

2

安全にお使いいただくために



✓チェック!!

- 本機を使用する前に必ず本章をお読みください。
- 本章の記載内容を守って本機をご使用ください。また、注意事項が本章以外にも記載されている場合があります。その内容も守ったうえで本機をご使用ください。

表記の意味

本章では、本機を安全にお使いいただくための項目を次のように記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表しています。

	一般禁止 その行為を禁止します。		火気禁止 外部の火気によって本機が発火する可能性を示します。
	接触禁止 特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。		分解禁止 分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。
	水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。		ぬれ手禁止 ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。		電源コードのプラグを抜くように指示するものです。
---	---------------------------	---	--------------------------

安全上の警告・注意事項

本機使用上の警告・注意

■ 本機使用上の警告

警告



- 本機は電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源コードのプラグ）に容易に手が届くようにしてください（バッテリー使用時は除く）。

電源コンセントから遠い場所に設置した場合、万一、煙や異臭、異常な音が発生したとき、手で触れないほど熱くなったときなど、電源コードのプラグをすぐに抜けなくなるおそれがあります。



- 煙や異臭、異常な音、手で触れないほど熱いときは、すぐに本機の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。バッテリーを装着しているときは、安全を確認してから取り外してください。

そのまま使用すると、火災、やけど、感電のおそれがあります。内部の点検・調整は、下記にお問い合わせください。
0120-977-633



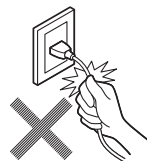
- 本機に触れるとビリビリとした電気を感じる場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。バッテリーを装着しているときは、安全を確認してから取り外してください。そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因になります。



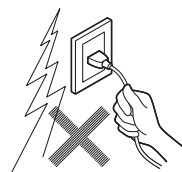
- 本機が変形していたり、割れ目などの破損箇所がある場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。バッテリーを装着しているときは、安全を確認してから取り外してください。そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因になります。



- 電源コードのプラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



- 雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類（電源コード、ACアダプタ、USBケーブルなど）に触れないでください。また、機器の接続や取り外しをおこなわないでください。落雷による感電のおそれがあります。



警告



- ビニール袋などの梱包材料は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管してください。
窒息事故などを起こすおそれがあります。



- 不安定な場所に置かないでください。また、地震等によって落下、転倒しやすい場所には置かないでください。
落下、転倒してけがをすおそれがあります。



- 本機を改造、分解しないでください。
感電、発煙、発火の原因になります。



- 本機を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。
発熱、発火、破裂の原因になります。



- 本機の内部に次のような異物を入れないでください。
 - ・ 金属物
 - ・ 水などの液体
 - ・ 燃えやすい物質
 - ・ 薬品回路がショートして火災の原因になります。

■ 本機使用上の注意

注意



- 本機を次のような場所で使用・保管しないでください。
 - ・ 風呂場など湿気の多い場所
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど、水、湿気、湯気、塵、油煙などの多い場所感電の原因になります。万一液体が入った場合は、電源をオフにしてNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。乾いているようでも本機内部に水分が残っていることがあります。



- 本機の使用時や使用直後、バッテリーの充電中は、温度が高くなる部分がありますので注意してください。
特に、本体底面、本体背面のコネクタ、液晶ディスプレイの周辺、キーボードのキー、コードを固定するねじ類、ACアダプタの表面、microSDメモリーカード、microSDメモリーカードスロットの周辺、バッテリーやバッテリーの周辺などが高温になる場合があります、やけどなどのおそれがあります。

注意



- 本機を設置したり移動する場合は、指などをはさまないように十分注意してください。
設置や移動の際、本機と床、壁などとの間に指などをはさむと、けがの原因になることがあります。



- 本機は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。注意してください。
故障や安全の観点からご注意ください。



- 液晶ディスプレイを閉じた状態で使用しないでください。
内部温度が高くなり、故障、発熱の原因となります。



- ひざの上で長時間使用しないでください。
使用中、本機の底面が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。
低温やけどは、長時間にわたり一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに肌に紅斑(こうはん)、水疱(すいほう)などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱い方などは、特にご注意ください。

- 使用するソフトによっては、パームレスト部(手をのせる部分)やキーボードのキーが多少熱く感じられることがあります。
長時間にわたるキーボード等の操作をする場合は、低温やけどのおそれがあります。肌の弱い方などは、特にご注意ください。

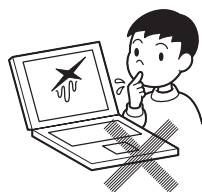


- 先のとがったもので液晶ディスプレイ表面に傷を付けないでください。



- 液晶ディスプレイ表面や外枠部分を強く押さないでください。

- 液晶ディスプレイ内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。
液晶ディスプレイが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄し、直ちに医師にご相談ください。



- 液晶ディスプレイのガラスの取り扱いに注意してください。
液晶ディスプレイはガラスでできています。取り扱いによってはガラスが割れることがあります。次の点に注意してください。
 - ・液晶ディスプレイに衝撃を与えないよう、ゆっくり開閉してください。
 - ・液晶ディスプレイを破損しないよう、無理に大きく開けないでください。
 - ・液晶ディスプレイをたたいたり、強く押ししたりしないでください。
 - ・液晶ディスプレイとキーボードの間に物をはさまないでください。

電源、電源コード、ACアダプタ使用上の警告・注意

■ 電源、電源コード、ACアダプタ使用上の警告

警告



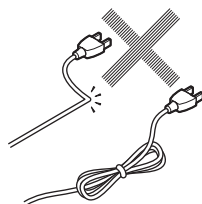
- 電源はAC100V (50/60Hz) を使用してください。異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因になります。

※ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全認定を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。

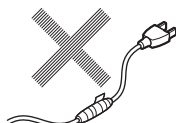


- 電源コード、ACアダプタを取り扱う際は、次の点をお守りください。

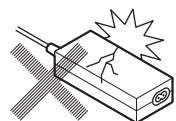
- ・ 落下させたり衝撃を与えない
 - ・ 折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
 - ・ つけ根部分を無理に曲げない
 - ・ 重いものを載せない
 - ・ 布などでくるまない
 - ・ 屋外で使用しない
 - ・ 水などの液体がかかる場所では使用しない
- 発煙、発火、火災、感電の原因になります。



- 破損した電源コードは使用しないでください。電源コードが破損した場合に、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。

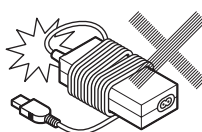


- ACアダプタや接続ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は、使用しないでください。発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



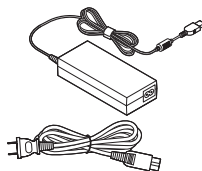
- ACアダプタに電源コードや接続ケーブルを巻き付けしないでください。

電源コードや接続ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



- 電源コードやACアダプタを持ち運びする際は、図のように正しくコードを束ねてください。

コードを束ねないで持ち運ぶと、コードを傷め、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



警告



- 電源コード、ACアダプタのプラグにほこりがたまったままの状態では本機を使用しないでください。

電源コード、ACアダプタのプラグにほこりがたまったまま使用していると、プラグのピンの中で放電（トラッキング現象）が起こり、火災の原因になります。



- 電源コードは、本機添付のものを使用し、そのプラグを、壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。また、本機添付の電源コードは他の機器に使用できません。

やむを得ず、お客様の責任で延長コード等をご利用になる場合は、二重絶縁（二重被覆）のものを定格の範囲内で使用し、以下の項目に十分注意するようにしてください。

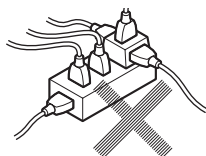
- 落下させたり衝撃を与えない
- 屋外で使用しない
- 折れ曲がった状態で使用しない
- つけ根部分を無理に曲げない
- 重いものを載せない
- 布などでくるまない
- 破損したコードを使わない
- 水などの液体がかかる場所では使用しない
- プラグにほこりがたまったままの状態で使用しない
- 奥までしっかり差し込む
- ぬれた手で触らない
- プラグ部をコンセントに正しく挿入する
- コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
- 釘やステーブル等で固定しない

延長コード等は、使用方法によっては発煙、発火、火災、感電の原因になることがありますので十分ご注意ください。



- タコ足配線にしないでください。

電源コードをタコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。



- 指定のACアダプタを使用し、ACアダプタを分解、改造しないでください。指定外のACアダプタを使用したり、分解、改造して使用すると、感電、発煙、発火の原因になります。



- 電源コード、ACアダプタ等の接続の際は、次の点をお守りください。

- 差込部は正しい向きで接続する
 - 電源コードをACアダプタに接続する際は、奥までしっかり差し込む
 - プラグ部をコンセントに正しく挿入する
 - コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
- 発煙、発火、火災、感電の原因になります。

警告

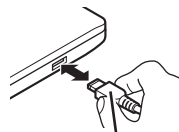


- 長期間使用しないときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



- ACアダプタと本機の接続部(USB Type-Cコネクタ)については、次の点をお守りください。

- ・ 接続する際は、必ずACアダプタのプラグ部を持ってまっすぐに奥までしっかり差し込む
- ・ 本機から抜くときは、ACアダプタのプラグ部を持ってまっすぐに抜く
- ・ 接続部に無理な力を加えたり、ねじったりしない
- ・ 接続ケーブルを引っ張ったり、傷付けたりしない
- ・ 運搬、移動時は接続を外す



ACアダプタの
プラグ部

発煙、発火、やけどのおそれがあります。
また、故障等で過熱している場合もありますので、接続部に触るときは十分ご注意ください。



- 電源コード、ACアダプタ等を接続して本機を使用しているときは、ACアダプタにできるだけ接触しないでください。

やけどの原因になります。
特に、バッテリーの充電中は、ACアダプタの温度が高くなる場合がありますので注意してください。

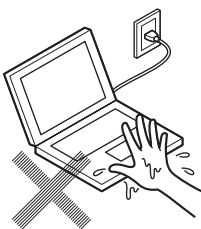
■ 電源、電源コード、ACアダプタ使用上の注意

注意



- めれた手で触らないでください。

電源コードのプラグがコンセントに接続されているときにめれた手で本機やACアダプタに触ると、感電の原因になります。



- お手入れの前には、必ず本機や周辺機器の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

■ バッテリー使用上の警告・注意

バッテリーを指定の取り扱い方法、および環境以外で使用した場合には、発熱、発火、破裂する等の可能性があります、人身事故につながる場合があります。十分に注意してください。

■ バッテリー使用上の警告



警告



- **バッテリーは指定外の方法で充電しないでください。**
マニュアルに記載されている方法で充電してください。指定外の方法で充電すると、発熱、発火、破裂することがあります。



- **本機にはバッテリーが内蔵されていますが、お客様ご自身で取り外しや交換をおこなわないでください。**
バッテリーの寿命などで交換が必要な場合は、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。
なお、バッテリーの交換は、保証期間内でも有料となります。



- **バッテリーでの駆動時間が短くなった場合には、純正の新しいバッテリーと交換してください。**
バッテリーは消耗品です。駆動時間が短くなったバッテリーでは、内部に使用されている電池の消耗度合いにバラツキが発生している可能性があります。電池の消耗度合いにバラツキがあるバッテリーをそのまま使用し続けると、障害が発生することがあります。バッテリー駆動時間が短くなった場合*には、弊社指定の新しいバッテリーと交換してください。詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。



- **使用しているACアダプタが純正のACアダプタであることを確認してください。**
純正でないACアダプタを使用しているとバッテリーが発熱、発火、破裂することがあります。必ず純正のACアダプタを使用してください。



- **本機を高温になる場所(直射日光が当たる場所、閉め切った自動車内、ストーブのような暖房器具のそばなど)に保管、放置しないでください。**
バッテリーが発熱、発火、破裂することがあります。

※：フルに充電しても、仕様の3割以下しか駆動できないバッテリー。なお、バッテリー駆動時間については、「仕様一覧」(p.28)をご覧ください。

無線(ワイヤレス)機能使用上の警告・注意

無線(ワイヤレス)機能を使用される際は、本章以外の各無線機能のご注意もあわせてご覧ください。

■ 無線(ワイヤレス)機能使用上の警告

警告



- 埋込み型医療機器(心臓ペースメーカ及び除細動器)装着部位から30cm以上離して使用してください。
- 装着型医療機器をご使用の場合には、装着部位から30cm以上離して使用し、医療機関へご相談ください。
電波により影響を受けるおそれがあります。



- 満員電車の中など、人と人が近接する状態となる可能性のある場所では、本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。

これは心臓ペースメーカや補聴器などの医療機器を使用している方と近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。



- 医療機関側が本機の使用を禁止した区域では、本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。
また、医療機関側が本機の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。

医療機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。



- 現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本機もその該当機器となります。機内では本機の電源を切るか、無線LAN、Bluetoothなどの無線機能をオフにしてください。

電子機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。



- 本機の無線機能を使用中に他の機器に電波障害を引き起こした場合、すみやかに無線機能をオフにするか、本機の使用を中止してください。
機器に影響を与え、誤動作による事故の原因になるおそれがあります。

■ 無線(ワイヤレス)機能使用上の注意

注意



- 補聴器を装着されている方は、本機の使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。

■ 周辺機器使用上の警告・注意

■ 周辺機器使用上の警告

警告



- 周辺機器は、マニュアルに記載の手順にしたがって正しく取り付けてください。
正しく取り付けられていないと、発煙、発火の原因になります。

■ 周辺機器使用上の注意

注意



- 周辺機器の取り付け／取り外しをおこなうときは、指をはさんだり、ぶつかけたり、切ったりしないように注意してください。
けがの原因になります。

お手入れ時の警告

警告



- 本機のお手入れには、可燃性のエアダスターは使用しないでください。
発火・火災の原因になることがあります。

健康上の注意

注意



- ディスプレイを長時間継続して見ないでください。
ディスプレイなどの画面を長時間継続して見続けると、目が疲れたり、視力が低下することがあります。ディスプレイなどの画面を見続けて、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- キーボードやタッチパッド、マウスを長時間継続して使用しないでください。
キーボードやタッチパッド、マウスを長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなる可能性があります。キーボードやタッチパッド、マウスを使用中、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。
大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本機の電源のオン/オフ、省電力状態/復帰の操作をしないでください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。



製品保護上のご注意

■ 本機の取り扱い上の注意

- **次のような場所で使用／保管しないでください。**

誤動作や故障の原因になることがあります。
ほこりが多い場所／衝撃や振動が加わる場所／不安定な場所／暖房器具の近く／磁気を発するもの（扇風機や大型のスピーカ、温風式こたつなど）の近く／長時間直射日光が当たる場所／落下の可能性がある場所／テレビ、ラジオ、コードレス電話などの近く／熱のこもる場所／水分や湿気が多い場所／薬品や液体の近く／腐食性ガス（オゾンガスなど）が発生する場所／夏の閉めきった自動車内／人通りが多くてぶつかる可能性がある場所
- **仕様一覧に掲載の温湿度条件内で使用してください。**

温湿度条件については、「仕様一覧」(p.28)をご覧ください。
- **本機を使用する際は、次のことに気をつけてください。**
 - 落としたりぶつけたりしないよう、平らで十分な強度がある場所で使用してください。
 - 結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因になることがあります。
 - 本機の上にものを載せないでください。
 - 本機のほこりなどは定期的に取り除いてください。
 - 本機のそばで、飲食や喫煙をしないでください。
 - 本機を改造しないでください。当社の保証やサービスの対象外となることがあります。
 - 先のとがったもので傷付けしないでください。特に、指紋センサに傷が付くと、故障や照合精度が落ちる原因になります。
 - 静電気に注意してください。本機は静電気によって故障、破損することがあります。本機に触れる前にアルミサッシやドアのノブなどの身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。
- **本機を移動するときには、必ず電源を切り、電源コード、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。**

輸送する場合にはキャリングバッグやご購入時の梱包箱を利用してください。
- **長時間使用しないときは、電源コード、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。**

本機の電源が切れた状態でも電源コード、ACアダプタが接続されていると本機の一部に通電しています。
長時間お使いにならないときは、安全のため、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- **本機に接続されている周辺機器を取り外すときには、必ず接続ケーブルのプラグ部分を持って抜いてください。また、プラグを抜く際は、無理に引き抜いたりねじったりしないでください。**

ケーブルを引っぱって取り外したり、プラグを無理に引き抜いたりすると、故障の原因になることがあります。
- **ケーブル類は整理してください。**

ケーブルを整理しておかないと、つまずいたり引っかけたりして、本機の故障の原因になります。
- **本機の液晶ディスプレイに画面を表示させていると、液晶ディスプレイの周りの一部分があたたかくなることがあります。**

液晶ディスプレイの周りの一部分があたたかくなるのは、表示用電源の熱によるものであり、故障や異常ではありません。本機の電源を切る、または液晶ディスプレイを閉じると、表示用電源が切れて温度が下がります。

■ 内蔵ストレージの取り扱い上の注意

- 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
- 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
- 本機の内蔵ストレージが動作中は、本機に衝撃や振動を与えないよう、特に注意してください。
内蔵ストレージが動作中に外部から強い衝撃を加えると、データが失われるだけでなく、内蔵ストレージが故障することがあります。
- 本機の内蔵ストレージが動作中は、電源を切ったり再起動しないよう、特に注意してください。
内蔵ストレージが動作中に電源を切ったり再起動すると、データが失われることがあります。

■ データのバックアップについて

パソコンに保存されているデータをDVDやCDなどのディスク／外部ストレージなどに複製(コピー)することを「バックアップを取る」といいます。

本機の故障などの異常が起きてご購入後に作成したデータが消えてしまった場合、そのデータをもとに戻すことはできません。

万一の事態に備えて定期的にデータのバックアップを取り、大切なデータを保護しましょう。特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびにバックアップを取ることをおすすめします。また、日時や曜日を決めて定期的にバックアップを取るのもよいでしょう。

■ お客様が作成されたデータの保存について

お客様が作成されたデータ(画像データ、映像データ、文書データなど)やプログラム、設定内容が内蔵ストレージなどに記憶されている場合は、お客様の責任においてバックアップをお取りくださいますようお願いいたします。お客様が作成されましたデータなどは普段からこまめにバックアップをお取りになることをおすすめします。

本機の故障や誤動作、あるいはバックアップの取り方などにより、ストレージに記憶された内容が消失したり、バックアップしたデータが使用できない場合がございますが、当社ではその損害の責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ コンピュータウイルスの予防について

コンピュータウイルスとは、パソコンの動作に悪影響を与える不正なプログラムのことで、インターネットや電子メールなどを通じて感染する可能性があります。コンピュータウイルスに感染すると、感染したパソコンのプログラムやデータが破壊されるばかりでなく、他のパソコンへの感染源となってしまう可能性もあります。モデルによってはコンピュータウイルスの予防と駆除をするためのソフトが添付されていますので、定期的なチェックをおこなうことをおすすめします。

また、日々増え続けるウイルスに対応するためには、「ウイルス定義ファイル」の更新が必要です。

■ microSDメモリーカード取り扱い上の注意

- **microSDメモリーカードを使用する際は、次のことに気をつけてください。**
 - microSDメモリーカードに添付の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
 - 静電気による故障を防ぐため、静電気を放電してからmicroSDメモリーカードを取り扱ってください。
 - microSDメモリーカードは、方向を確かめて取り付けてください。
 - microSDメモリーカードスロットには、対応のmicroSDメモリーカード以外は挿入しないでください。
 - microSDメモリーカードの読み込み／書き込み中は、microSDメモリーカードスロットからmicroSDメモリーカードを取り出さないでください。
 - microSDメモリーカードやmicroSDメモリーカードスロットの金属端子部分を触らないでください。
 - 裏面に通電性（電気を通す性質）がある金属が使用されているmicroSDメモリーカードは使用しないでください。
 - 汚れたmicroSDメモリーカードは、汚れをとってからmicroSDメモリーカードスロットに取り付けてください。
 - microSDメモリーカードは、多くのデータや大きなデータの読み込み／書き込みなど、連続したアクセスをおこなうと非常に熱くなることがあります。microSDメモリーカードへの連続したアクセスをおこなったときは、microSDメモリーカードをすぐに取り出さず、時間をおいてから取り出すようにしてください。
 - ひびなど破損したmicroSDメモリーカードは、使用しないでください。
 - microSDメモリーカードスロットから取り出せなくなったり、microSDメモリーカードスロットの故障の原因になります。
- **microSDメモリーカードを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。**
 - 分解しないでください。
 - 上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
 - 溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
 - クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしないでください。
 - ゴミやほこりが多い場所での使用は避けてください。
- **microSDメモリーカードを保管する際は、次のことに気をつけてください。**
 - 使わないときは収納箱に入れて保管してください。
 - microSDメモリーカードは、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管し、誤って飲み込んだりすることがないようにしてください。
 - 直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやほこりが多い所に置かないでください。
 - 長期間使用しないときは、microSDメモリーカードを、microSDメモリーカードスロットに取り付けたままにしないでください。
 - microSDメモリーカードには、添付の指定ラベル以外を貼らないでください。
 - microSDメモリーカードには、指定の貼付箇所以外にラベルを貼らないでください。
 - 大切なデータは内蔵ストレージなどにコピーして、バックアップを取ってください。

■ バッテリー取り扱い上の注意

● バッテリーは消耗品です。

駆動時間が短くなったバッテリーでは、内部に使用されている電池の消耗度合いにバラツキが発生している可能性があります。電池の消耗度合いにバラツキがあるバッテリーをそのまま使用し続けると、障害が発生することがあります。バッテリー駆動時間が短くなった場合*には、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

● ACアダプタを使用している場合でも、バッテリーは徐々に劣化します。

ACアダプタを使用している場合でも、長時間、ACアダプタをつないだ状態にしていると、バッテリーの劣化を早めてしまいます。本機を使用していないときで、バッテリーを充電していないときには、ACアダプタを外してください。

● バッテリーに関する基礎知識もご覧ください。

バッテリーについてはJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の「ノートパソコンやタブレットのバッテリーに関する基礎知識」もあわせてご覧ください。

<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=121&ca=14>

※：フルに充電しても、仕様の3割以下しか駆動できないバッテリー。なお、バッテリー駆動時間については、「仕様一覧」(p.28)をご覧ください。

■ 本機の故障や機能低下を防ぐための注意

● 本機を持ち運ぶ際のご注意

本機を持ち運ぶ際には、必ず本機のキーボード側を持ってください。液晶ディスプレイ側を持つと、液晶ディスプレイに過度の力が加わり、故障や破損の原因になることがあります。

● 液晶ディスプレイを開閉するときのご注意

液晶ディスプレイを開閉するときは、本機のキーボード側をしっかりと押さえてください。また、液晶画面に力を加えないように、枠の上部中央部分を持つようにしてください。

● 本機のお手入れ

故障や機能低下を防ぐため、本機はこまめにお手入れしてください。

● キーボードのお手入れ

キーボードの清掃には、掃除機を使用しないでください。キートップが外れるおそれがあります。キーのすきまにゴミなどが入ったときは、精密機器専用のエアダスター(不燃性のもの)などで取り除いてください。

キートップを故意に取り外すこともやめてください。キートップをもとに戻せなくなったり、キートップやキーボードが破損し、本機の故障や機能低下の原因となることがあります。

消耗品と有寿命部品について

本製品には、消耗品と有寿命部品が含まれております。

安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要となります。特に長時間連続して使用する場合には、安全等の観点から早期の部品交換が必要です。本製品のアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇に至り、異臭や発煙の発生する場合があります。その場合には直ちに使用を中止し修理を依頼してください。(尚、アルミ電解コンデンサの交換は保守部品単位になります。)なお、本製品は24時間連続使用を前提とした設計になっておりません。24時間連続稼動した場合、標準保証の対象外となり、製品保証期間内であっても有償修理となります。

有寿命部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で約5年です。

(ご使用になる頻度や条件により差が生じます。また、上記の目安時期前に交換が必要となることがあります。)

種類	種類の内容説明	該当品または部品(代表例)
消耗品	使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。 お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。 バッテリー内蔵機種種のバッテリー交換については、121コンタクトセンターまたはサービス問合せセンターにご相談ください。 保証期間内であっても有償となります。	フロッピーディスク、CD-ROM等の媒体、 バッテリーパック、乾電池、USBメモリ、 カバー、ケーブル、ブラケット、プライ バシーフィルター
有寿命部品	使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。 本体の保証期間内であっても部品代は有償となる場合があります。 詳しくは、121コンタクトセンターまたはサービス問合せセンターにご相談ください。	ディスプレイ(CRT、LCD)、HDD/SSD、 内蔵フラッシュメモリ、光学ドライブ (DVD-ROMドライブ等)、フロッピーディ スクドライブ、キーボード、マウス、ファン、 NXパッド、指紋センサ、ACアダプタ、 デジタイザーペン、拡張クレードル 本商品には、有寿命部品(ディスプレイ、 光学ドライブ、HDD/SSD、電源、ACア ダプタ、マザーボード、グラフィックボ ード等の内蔵基板など)が含まれています。 <u>これらのユニットの中には有寿命部品の アルミ電解コンデンサが使用されている ものがあります。</u>

【重要】補修用性能部品の保有期限

本製品の補修用性能部品の保有期限は、『保証規定&修理に関するご案内』をご覧ください。

参照 『保証規定&修理に関するご案内』について→「マニュアルについて」(p.29)

健康のために

パソコンを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状が起こりやすいと言われています。

- 眼が疲れたり、重く感じる
- ものがぼやけて見える
- 疲れやすい
- 頰(くび)から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする

このような症状の感じかたは、作業時間や使用状況などにより個人差が大きいと言われています。次のことを心がけるようにしましょう。

- 1時間の作業につき10～15分の休憩時間をとる
- 休憩時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

■ 良い作業姿勢をとりましょう

パソコンを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- 背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る
- 両手を床とほぼ平行にキーボードに置く
- 画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする

■ 使いやすい状態にこまめに調節しましょう

● 液晶ディスプレイの角度調節

本機の液晶ディスプレイは、角度を調整できます。表示内容が見やすくなるように、液晶ディスプレイの角度を調整してください。

● 画面の輝度(明るさ)調節・コントラスト(濃淡)調節

表示内容が見やすくなるように、画面の輝度、コントラストを調整してください。

● 画面の清掃

ディスプレイに、ほこりなどが付くと表示内容が見えにくくなります。ディスプレイは、定期的に清掃してください。

各種規制について

■ 技術基準等適合認定について

本機には、技術基準認証済みの通信機器が搭載されています。

■ 高調波電流規制について

本機は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 適合品です。本機の電源の入力波形は正弦波をサポートしています。

■ 瞬時電圧低下について

本機は、一般社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

異常や故障の場合には

万一、本機に次のような異常や故障が発生した場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。その後、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

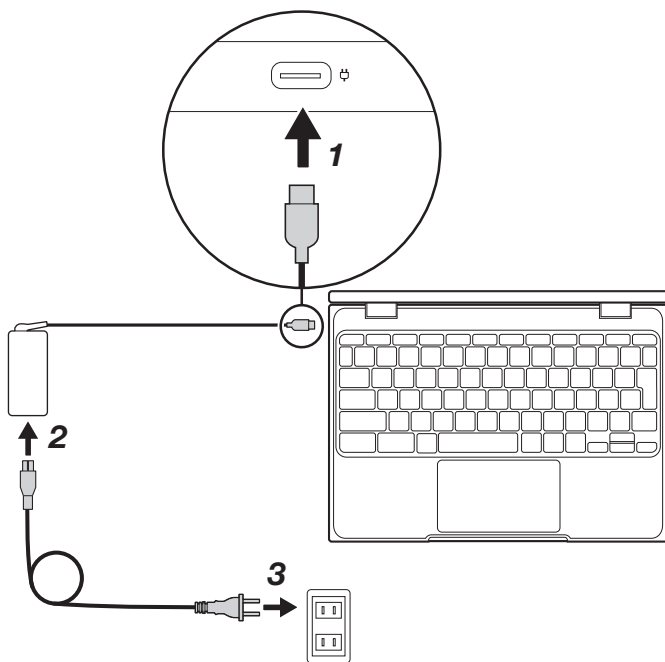
- 本機から煙が出たり、異臭がしたりする
- 本機が、手で触れないほど熱い
- 本機から異常な音がする
- 本機や接続されたケーブル類が破損した

3

Chromebookの初期設定

ACアダプタを接続する

- 1 ACアダプタを本機のUSB Type-Cコネクタ(☿)に接続します。
- 2 電源コードをACアダプタに接続します。
- 3 ACアダプタ(電源プラグ)をコンセントに差し込みます。



初期設定をする

本機を初めて起動するときは、インターネット接続を設定し、Googleアカウントでサインインする必要があります。

✓チェック!!

本機に最初にサインインしたGoogleアカウントのユーザーが、所有者になります。所有者は、ゲストアカウントでのログインを有効(または無効)にしたり、特定のGoogleアカウントのログインを制限したりできます。所有者を確認するには、『ユーザーガイド』の「[\[2\] Chromebookの使い方](#)」-「本機の所有者を確認する」をご覧ください。

参照 ▶ 『ユーザーガイド』について→「マニュアルについて」(p.29)

- 1 本体右側の電源ボタン(🔌)を押して、本機を起動します。
- 2 「ようこそ！」画面が表示されたら、「日本語」が選択されていることを確認して、「続行」をクリックします。

✓チェック!!

初期設定時に「日本語」以外の言語を選択した場合、本機をリセットしたあとに「日本語」を選択しても、最初に設定した言語の表記が一部残ることがあります。

- 3 「ネットワークへの接続」画面が表示されたら、使用するネットワークを選択し、「次へ」をクリックします。
- 4 「Wi-Fiネットワークへの接続」画面が表示されたら、パスワードを入力して「接続」をクリックします。
- 5 「Google Chrome OS 利用規約」が表示されたら、内容を確認して「同意して続行」をクリックします。
- 6 「「Chromebook」へのログイン」画面が表示されたら、Googleアカウントのメールアドレスを入力して、「次へ」をクリックします。

✓チェック!!

- Googleアカウントを持っていない場合は、アカウントを作成します。ログイン画面の「その他設定」より「アカウントを作成」を選択して、「次へ」をクリックします。以降は、画面の指示に従ってください。
- 本機で新規Googleアカウントを作成する場合、日本語入力できません。日本語のアカウント名を作成したい場合は、本機以外のパソコンで作成してください。

- 7 パスワードを入力して、「次へ」をクリックします。

ホーム画面が表示されたら、設定は完了です。

電源を切る

本機を使い終わったら、電源を切ってください。

1 システムトレイをクリックします。



システムトレイ

2 電源アイコンをクリックします。

4

Chromebookの復元

Chromebookのオペレーティングシステム(OS)が正常に動作しなくなった場合は、Chromebookを復元できます。復元とは、OSを削除して再インストールする作業です。

復元に必要なもの

- もう1台のChromebook、またはChromeブラウザがインストールされたWindowsパソコン
- 4GB以上のUSBメモリまたはmicroSDメモ리카ード

✓チェック!!

- Windows搭載パソコンをご使用の場合は、自動再生を無効にしてください。
- リカバリメディア作成時、メディア上のデータとパーティションはすべて削除されるため、あらかじめ空の状態にしておいてください。

リカバリメディアを作成する

1 「Chromebook リカバリ ユーティリティ」をダウンロードします。

●Chromebookの場合

Chromeウェブストアの検索欄に「Chromebook リカバリ ユーティリティ」を入力します。該当アプリが表示されたら、「Chromeに追加」をクリックします。

●Windows搭載パソコンの場合

Chromeブラウザを開き、検索欄に「Chromebook リカバリ ユーティリティ」を入力します。検索結果より該当アプリを選択し、「Chromeに追加」→「アプリを追加」をクリックします。

2 リカバリアプリを起動し、「開始」をクリックします。

3 「Chromebookの識別」で、復元するChromebookのモデル番号を入力し、「次へ」をクリックします。

✓チェック!!

モデル番号がわからない場合は、「リストからモデルを選択」をクリックします。「メーカーを選択」→「製品を選択」よりお使いのモデルを選択して、「次へ」をクリックします。

4 USBメモリまたはmicroSDメモ리카ードをパソコンに差し込みます。

5 使用するメディアを選択して、「次へ」をクリックします。

6 「リカバリ イメージの作成」が表示されたら、「今すぐ作成」をクリックします。

✓チェック!

リカバリイメージ作成中に、「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」が表示された場合は、「はい」をクリックします。

7 「リカバリ メディアの作成が完了しました」が表示されたら、「完了」をクリックしてUSBメモリまたはmicroSDメモリカードをパソコンから取り外します。

以上でリカバリメディアの作成は終了です。

Chromebookを復元する

- 1 本機に接続されているデバイス(マウス、外付けハードドライブなど)をすべて取り外します。
- 2 ACアダプタを接続します。
- 3 [Esc]+[C]を押した状態で、電源スイッチを押します。電源スイッチを放し、画面にメッセージが表示されたら他のキーも放します。
- 4 「Please insert a recovery USB stick or SD card」画面が表示されたら、作成したリカバリメディアのUSBメモリまたはmicroSDメモリカードを本機へ差し込みます。

これ以降の作業は、画面の指示に従ってください。
以上で、Chromebookの復元は終了です。

リカバリメディアの作成に使用したメディアをフォーマットする

Chromebookを復元した後、USBメモリまたはmicroSDメモリカードを他のファイルの保存に利用する場合は、リカバリメディアのデータを消去する必要があります。次の手順で行ってください。

- 1 リカバリメディアの作成に使用したUSBメモリまたはmicroSDメモリカードをパソコンに差し込みます。
- 2 リカバリアプリを起動します。
- 3 ⚙️をクリックして、「リカバリ メディアのデータを消去」を選択します。
- 4 データを消去するUSBメモリまたはmicroSDメモリカードを選択し、「次へ」をクリックします。

- 5 復元を使用したストレージデバイスが表示されていることを確認し、「今すぐ消去」をクリックします。

 **チェック!!**

「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」が表示された場合は、「はい」をクリックします。

- 6 「リカバリ メディアのデータを消去しました」というメッセージが表示されたら、「完了」をクリックして、USBメモリまたはmicroSDメモリカードをパソコンから取り外します。
- 7 お使いのオペレーションシステムのツールを使用して、メディアをフォーマットします。

以上でリカバリメディアをフォーマットするは終了です。

5 仕様

仕様一覧

各モジュールの電波法認証番号、電気通信事業法認証番号については、「仕様一覧」よりご覧ください。

<https://jpn.nec.com/bpc/cb/y1/spec.html>

ディスプレイ	タッチパネル 解像度：1366×768ピクセル サイズ：11.6型
メモリ	タイプ：LPDDR4 容量：4GB (オンボード)
内蔵ストレージ	タイプ：eMMC 容量：32GB
コネクタとスロット	USB Type-C コネクタ×2 USBコネクタ (USB3.0対応) ×2 ヘッドフォン/ヘッドフォンマイクジャック×1 microSDメモリーカードスロット×1
ワイヤレス機能	Bluetooth 無線LAN
セキュリティ	盗難防止用ロック
その他	Webカメラ 内蔵マイク スピーカ
寸法	約290mm×204mm×20.35mm
質量 (バッテリー含む)	約1.35kg
バッテリー ^{*1}	3セル リチウムイオンバッテリー (固定式) 駆動時間：約10時間 充電時間 (パワーオフ時)：約2時間
ACアダプタ	入力：100～240V、50/60Hz
最大消費電力	45W
温湿度条件	5℃～35℃、8%～95% (ただし結露しないこと)
電波障害対策	VCCI ClassB
電波法認証番号	003-170126
電気通信事業法認証番号	D170080003

※1 バッテリーは内蔵型となります。お客様ご自身で、バッテリーを交換することはできません。
駆動時間/充電時間はご利用状況によって異なります。

6

マニュアルの紹介

本機に関連するマニュアルを紹介します。マニュアルは、本機に添付されているものと、Webサイトにアップロードされているものがあります。

マニュアルについて

添付マニュアル

- 『はじめにお読みください』
本マニュアルです。

Webサイトにアップロードされているマニュアル

- 『ユーザーガイド』
Chromebookの使い方について確認したいときにお読みください。
- 『保証規定&修理に関するご案内』
Chromebookの保証期間と保証規定の詳細について知りたいときにお読みください。
詳しくは、「[7](#) 本製品の保証内容について」をご覧ください。

✓ チェック!

Webにアップロードされているマニュアルをご覧いただくためには、インターネットへの接続が必要です。

閲覧とダウンロード

『ユーザーガイド』については、下記URLよりご覧ください。
<https://jpn.nec.com/bpc/cb/>

7 本製品の保証内容について

本製品の保証内容は、下記のホームページをご覧ください。
<https://jpn.nec.com/bpc/cb/support/>

MEMO



853-811191-110-A

SP40W84710

第2版 2020年 5月

©NEC Personal Computers, Ltd. 2020

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

Printed in Japan
